無断転載・無断利用禁止

獨協大学
DOKKYO UNIVERSITY

法律学科	教授	安原　陽平	大学院の授業担当 無

教育活動

教育実践上の主な業績		年月日	概要
1　教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）			
1	リアクションペーパーや授業評価アンケートの活用	2011年10月～現在	講義環境の改善や講義内容の難易度調整等のために、リアクションペーパーや授業評価アンケートを活用している。
2　作成した教科書、教材、参考書			
1	『未来の市民を育む「公共」の授業』（大月書店）	2020年4月	2022年4月開始が予定されている公民科新科目「公共」の授業の入門書。
2	『教職課程のための憲法入門〔第2版〕』（弘文堂）	2019年2月	教職課程の必修科目である日本国憲法を受講する学生を対象とした憲法入門書。
3	『高校生のための憲法入門』（三省堂）	2017年4月	高校生をはじめとする比較的若い読者を対象とした憲法学の入門書。
4	『高校生のための選挙入門』（三省堂）	2016年7月	高校生をはじめとする比較的若い読者を対象とした投票、選挙運動、政治活動に関する入門書。
5	『ガイドブック教育法 新訂版』（三省堂）	2015年12月	教育法の原理を踏まえ、教育制度や法令を理解するための入門書。
6	『ケアと人権』（成文堂）	2013年10月	ケアの大切さと、ケアの抱える問題点を人権論の視点から問う概説書。
3　教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
1	「幸せになるルール」	2020年4月～現在	比較的若い世代の読者を念頭に、教育法学や憲法学の考え方を分かりやすく伝える沖縄タイムスワラビーでの連載コラム。
2	基調講演「高校生と選挙権」 パネルディスカッション「高校生と選挙の関わり方について」	2018年10月	沖縄県教育委員会等主催のちゅらマナープロジェクトにおける講演およびパネルディスカッション。
3	「教育裁判例を読む」	2017年度～2019年度	学校事故や教職員の処分をめぐる教育裁判例の解説を中心とした教員免許状更新講習。
4	「自由に対する制約の正当化から考える」 「18歳選挙権と学校における政治的中立性」	2015年4月 2015年11月	2015年度筑波大学公開講座―若手憲法学者の最前線―において行った講演。
5	「日本国憲法」第5回平等	2012年11月	講義改善のために東京学芸大学で行われたグループ公開授業及び情報交換会（FD研修）。
4　その他教育活動上特記すべき事項			
1	とくになし		

学会等および社会における主な活動（学外の委員、役職等）

年月日	活動内容
2008年5月～現在	全国憲法研究会　会員
2008年5月～現在	憲法理論研究会　会員
2018年10月～2020年10月	運営委員
2020年5月～現在	事務局員
2010年5月～現在	日本教育法学会　会員
2011年7月～2013年10月	書記局員
2013年10月～現在	事務局書記
2021年6月～現在	理事

更新日　2025/4/1

無断転載・無断利用禁止

法律学科	教授	安原　陽平	大学院の授業担当 無
2020年10月	第2回秋季研究集会　司会（オンライン開催）		
2013年7月～現在	ドイツ憲法判例研究会　会員		
2015年10月～現在	日本公法学会　会員		
2017年8月～現在	日本生活連盟　会員		
2017年11月～現在	国際人権法学会　会員		
2018年10月～現在	日本平和学会　会員		
2019年3月～現在	九州法学会　会員		

その他

【競争的資金】
〇研究代表者
2017年4月～2020年3月日本学術振興会科研費（若手研究B）「特別の教科「道徳」における教師の教育実践上の自律性と中立性に関する比較教育法研究」

〇研究分担者
2019年4月～2022年3月日本学術振興会科研費（基盤研究B）「新教育基本法の比較教育法制研究をふまえた現代立憲主義に基づく逐条解釈」
2019年4月～2023年3月日本学術振興会科研費（基盤研究C）「社会的排除による権利侵害への憲法理論に関する横断的比較法研究」
2017年4月～2020年3月日本学術振興会科研費（基盤研究C）「高等学校における生徒の政治活動の自由をめぐる総合的研究」